

より正確な景気判断のための経済統計の改善に関する研究会の開催について

平成28年9月30日

内閣府

1. 趣旨

「経済財政運営と改革の基本方針2016（平成28年6月2日閣議決定）」において、景気判断をより正確に行う観点から、行政記録情報やビッグデータ等の活用を拡大するとともに、GDP統計をはじめとした各種統計の改善に向けた政府の取組方針を、経済財政諮問会議において年内に取りまとめることとされた。

これを踏まえ、経済財政諮問会議における取りまとめに資するため、経済財政諮問会議議員を座長とする「より正確な景気判断のための経済統計の改善に関する研究会」を開催する。

2. 構成

(座長) 伊藤 元重	経済財政諮問会議議員 学習院大学国際社会科学部教授
小峰 隆夫	法政大学大学院政策創造研究科教授
宅森 昭吉	三井住友アセットマネジメント株式会社 理事・チーフエコノミスト
中村 洋一	法政大学理工学部教授
門間 一夫	みずほ総合研究所・エグゼクティブエコノミスト
美添 泰人	青山学院大学経営学部プロジェクト教授
渡辺 努	東京大学大学院経済学研究科教授
渡辺 美智子	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授

3. スケジュール

9月28日（水）に第1回会合を開催。本年内に数回開催し、年内にとりまとめを行い諮問会議に報告する。